

「脳と神経」第42巻 総目次

1990年(第1~12号)

頁数は通巻頁, () 内は号数

〔特集〕

＜カルシウム拮抗剤と神経系＞

脳血管とCa拮抗剤

西江英一郎・鈴木 聡・栗山 熙……5(1)

脳循環とCa拮抗剤

……………植松 大輔・福内 靖男……17(1)

神経疾患とCa拮抗剤……………大友 英一……33(1)

脳神経外科領域におけるCa拮抗剤

半田譲二・椎野 顯彦・木戸岡 実……43(1)

＜Neuroimagingと脳機能評価＞

放射性トレーサーを用いた脳循環

代謝測定像による大脳機能局

在の研究—その方法と現状…上村 和夫…425(5)

痴呆の画像診断

赫 彰郎・北村 伸・氏家 隆……435(5)

PETからみた大脳基底核機能

加藤 元博・大塚 誠・谷脇 考恭

細川 晋一・桑原 康雄・一矢 有一……450(5)

脳血流からみたてんかん病巣の活

動性

清水 弘之・石島 武一・飯尾 正明……463(5)

＜ミトコンドリア脳筋症＞

ミトコンドリア脳筋症の生化学

小澤高将・田中 雅嗣……………707(8)

ミトコンドリア脳筋症の臨床—ミ

トコンドリア呼吸鎖障害を中

心として……………中川 正法・納 光弘…719(8)

ミトコンドリア脳筋症の病理

……………大浜 栄作・武田 茂樹…735(8)

＜脊髓上行路の機能解剖＞

脊髓を上行する感覚神経路の解剖

……………水野 昇…1125(12)

脊髓小脳路の感覚情報伝達様式…平井 直樹…1141(12)

脊髓誘発電位と感覚伝達

……………傳田 定平・下地 恒毅…1155(12)

〔総説〕

AIDSにおける神経障害

……………水澤 英洋・平野 朝雄…219(3)

脳誘発電位の最近の進歩—体性知

覚誘発電位のより深い理解の

ために—

梶 龍児・長峯 隆・木村 淳…514(6)

ペルオキシソームと神経疾患

鈴木 康之・山口 清次・折居 忠夫…611(7)

神経発生における多様性の問題

—単クローン抗体技術の応用

を中心として—

……………岡本 治正・三谷 昌平…799(9)

分子—海馬—記憶—第I部:可塑

シナプスの分子機構をめぐつ

て—……………酒井 邦嘉・宮下 保司…1017(11)

〔原著〕

神経膠腫におけるRosenthal Fiber

の免疫組織化学的研究

小林 秀・森 啓・池内 聡

高倉 公明……………59(1)

左視床前部限局梗塞性病変におけ

る読み書き障害

荒木 重夫・河村 満・磯野 理

本田英比古・塩田 純一・平山 恵造……65(1)

Pentylentetrazol 誘発痙攣ラット

における脳内神経ペプチドの

関与とTRHおよびceru-

letideの痙攣に対する影響

橋口 修二・増田 寿志・藤本 浩史

川井 尚臣・斎藤 史郎……………73(1)

犬の急性閉塞性水頭症における

NIK-242注(20% erythritol)の

頭蓋内圧降下作用

間瀬 光人・上田 行彦・永井 肇……79(1)

Chiari 奇形に合併した脊髓空洞
症の臨床的並びに神経放射線
学的特徴

井須 豊彦・岩崎 喜信・秋野 実
阿部 弘・田代 邦雄・須藤 和昌
宮坂 和男・斉藤 久寿……………87(1)

低血糖による一過性片麻痺の1例

佐々木順孝・後藤 恒夫・渡辺 一夫
小鹿山博之・笹沼 仁……………95(1)

手術合併症としての顔面神経、前
庭神経麻痺その発生機序に関
する実験的検討

関谷 徹治・岡部 慎一・畑山 徹
岩淵 隆・滝口 雅博……………113(2)

頭蓋内腫瘍患者のメラトニン分泌
能

山田 直司・岩佐 英明・黒川 徳一
藤本 和子・川島紘一郎・増沢 紀男… 121(2)

亜急性硬膜下血腫—自験例4症例
と文献的報告—

森永 一生・松本 行弘・大宮 信行
三上 淳一・上田 幹也・佐藤 宏之
井上 慶俊・大川原修二・高橋 義男
藤沢 泰憲……………131(2)

一過性局所脳虚血後に見られる病
巣外神経細胞壊死について

……………長澤 治夫・小暮 久也… 137(2)

Positron emission tomography
(PET) による髄膜腫の循環
代謝の評価

峯浦 一喜・笹嶋 寿郎・古和田正悦
穴戸 文男・上村 和夫……………145(2)

頭蓋内圧上昇時の脳微小循環
—reflectance photometry 法
を用いた検討—

橋本 研二・菊池 晴彦・石川 正恒
絹田 祐司・秋山 義典……………153(2)

脳血流からみた Germ-cell tumor
の放射線療法による晩期影響

坂井 昇・中谷 圭・白紙 伸一
荒木 有三・今尾 幸則・西村 康明
安藤 隆・山田 弘・柳川 繁雄… 161(2)

塞栓による実験的ラット脳主幹動
脈閉塞—急性期の組織 pH と
エネルギー代謝

山根 冠児・島 健・岡田 芳和
武田 哲二・魚住 徹……………167(2)

Transethmoidal Encephalome-
ningocele の新生児例の検討
—2例の報告と前頭蓋底部髄
膜脳瘤の文献的考察—

林 隆士・橋本 武夫・姉川 繁敬
宇都宮英綱……………175(2)

小児中枢神経系発生異常の MRI
—神経細胞移動、髄鞘形成障
害について—

宮町 敬吉・宮坂 和男・阿部 弘… 183(2)

小脳の出血性梗塞を合併した全身
性進行性硬化症の1例

河野 寛一・林 實・半田 裕二
宮崎 茂和……………189(2)

t-PA および urokinase の局所血
栓溶解療法の実験的検討—イ
ヌ総頸動脈血栓モデルを用い
て—

川上喜代志・高橋 明・吉本 高志… 193(2)

上頸神経節の脳循環代謝に及ぼす
影響—モヤモヤ病の上頸神経
節切除術からの検討—

佐藤 博雄・小川 彰・高橋 明
藤原 悟・桜井 芳明・嘉山 孝正
吉本 高志……………203(2)

dibutyryl-cAMP の選択的細胞体
障害作用

東城 雄二・黒河内 彰・森 則夫
熊代 永……………231(3)

脳血管撮影にて静脈系に異常を示
した妊娠子癇の一例

中北 和夫・田中 茂・藤井 千穂
小濱 啓次……………239(3)

サイトメガロウイルス感染に伴っ
た Guillain-Barré 症候群
と多臓器障害

原田 俊英・郡山 達男・石崎 文子
中森 賢司・中川 義基・大谷美奈子
鬼頭 昭三……………245(3)

中心溝近傍 AVM における術中
皮質 SEP 記録の有用性

竹信 敦充・渡邊 高志・堀 智勝… 253(3)

延髄網様体刺激による凍結損傷脳

- 水分量の変化について……小川 智也… 261(3)
- 脳静脈還流障害の局所脳血流および虚血性脳浮腫に及ぼす影響
由良 茂貴・佐古 和廣・米増 祐吉… 269(3)
- 高度の起立性低血圧と動揺性高血圧を伴った再発性高血圧性脳内出血の1例
太田 文人・内藤 宏紀・長尾 聖一
青戸 一伯・桑原 敏・森竹 浩三… 277(3)
- 低ミネラル・高アルミニウム食によるラット軟部組織(ことに中枢神経組織)と骨でのマグネシウム、カルシウム分布
安井 昌之・矢野 一郎・八瀬 善郎
大田喜一郎… 283(3)
- 大脳皮質に多数のび慢性老人斑を認めた Binswanger 病の一例
稲垣 卓司・石野 博志・妹尾 晴夫
山森 周子・飯島 正明・井手下久登
引地 明義… 291(3)
- 脳深部静脈血栓症を合併したホモシスチン尿症の1例
北 秀幸・小川 彰・米満 勤
嘉山 孝正・桜井 芳明… 297(3)
- 高血圧性脳出血急性期の脳循環とグリセロール投与の効果
山田 徹・島 健・岡田 芳和
西田 正博・山根 冠児・沖田 進司… 303(3)
- 実験的家兔粥状動脈硬化症における中枢神経組織・肝・腎のカルシウム、燐、アルミニウム—vinpocetine のエレメント低下作用について—
安井 昌之・矢野 一郎・大田喜一郎
大島 章… 325(4)
- 脳原発悪性リンパ腫の1剖検例—その全身への転移形式についての考察—
相本 康晴・緒方 昭彦・深沢 俊行
田代 邦雄・長嶋 和郎… 333(4)
- ネコ脳腫瘍モデル作成の試み
兜 正則・林 實・中川 敬夫
勝村 浩敏・細谷 和生・古林 秀則
久保田紀彦・石井 靖・石森 佳幸… 339(4)
- Alzheimer 病における Magno-cellular basal forebrain system の細胞計測的検討
小林 克治・福谷 祐賢・中村 一郎
川崎 康弘・鈴木 道雄・山口 成良
中西 功夫… 345(4)
- Cytofluorometry を用いたグリオーマ細胞の研究—ホルマリン固定パラフィン包埋材料より DAPI-HP 二重蛍光染色法を用いた核内 DNA 量の測定について……長島 律子… 352(4)
- 流域動脈に脳動脈瘤を合併した high flow 脳静脈奇形
越智さと子・平野 亮・官尾 邦康
端 和夫… 361(4)
- 脳動脈奇形の手術例、非手術例の比較—長期予後の面からの検討—
安藤 隆・坂井 昇・山田 弘
出口 一樹・平田 俊文・近藤 博昭
田辺 祐介・船越 孝・高田 光昭
大熊 晟夫… 367(4)
- 単純ヘルペス脳炎剖検脳におけるウイルス抗原、浸潤細胞およびサイトカイン産生細胞の検索
中村 正三・島崎 茂・永野 功
吉岡 勝・関沢 剛・小暮 久也… 377(4)
- 短潜時 SEP によるイヌ大脳皮質と視床の虚血耐性能の比較
福田 稔・福岡 淳・桑原 敏
森竹 浩三… 383(4)
- 実験的アレルギー性脳脊髄炎(EAE)における免疫抑制剤 FK 506 の効果
出口 一志・竹内 博明・三木 均
山田 淳夫・峠 哲男・寺田総一郎
西岡 幹夫… 391(4)
- X線 CT で診断されたくも膜下出血源の検討
小笠原邦昭・嘉山 孝正・桜井 芳明
新妻 博・佐藤 博雄・西野 晶子… 399(4)
- ラット虚血脳組織の解糖活性および Fructose 2,6-bisphosphate の変化に関する実験的研究…山本 正昭… 405(4)

One and a half 症候群と MRI

診断一症例報告と機能解剖学的考察一

佐伯 直勝・岡 信男・丹野 裕和

山浦 晶・牧野 博安…………… 475(5)

中潜時聴覚誘発電位を指標とした

大脳皮質、視床の虚血血流閾値に関する実験的研究

福岡 淳・森竹 浩三・福田 稔

桑原 敏…………… 481(5)

痙性対麻痺を呈した酒精中毒による

小脳・脊髄変性症の一剖検例一とくに小脳皮質病変の特異性と症状特性について一

岩淵 潔・柳下 三郎・伊藤 洋二

天野 直二・斎藤 惇…………… 489(5)

ヒト髄膜腫における酵素組織化学

的研究一ALPase と Mg^{2+}

-ATPase 活性局在の変化一

小柏 元英・西山 文朗・深井 孝治

竹内 一夫・平野 寛…………… 497(5)

筋萎縮性側索硬化症に頸髄空洞症

を合併した1剖検例

濱田 幸治・須藤 和昌・深浦 彦彰

柳原 哲郎・濱田 毅・田代 邦雄

井須 豊彦…………… 527(6)

全身けいれん発作, ミオクローム

ス, 視力障害, 難聴等を呈した

1剖検例

川崎 康弘・小林 克治・福谷 祐賢

鈴木 道雄・中村 一郎・倉知 正佳

野々村昭孝…………… 533(6)

先天性水頭症ラット脈絡叢にお

ける心房性ナトリウム利尿ペプ

チド受容体の変動……………堤 圭介… 539(6)

MRI による脳梗塞(特に fogging

effect) の検討

鳥越隆一郎・原田 克彦・松尾 浩昌… 547(6)

脳炎後パーキンソニズムの一部剖

検例およびその神経原線維変化

の進行性核上性麻痺との比較

森 秀生・吉村 正博・水谷 俊雄

葛原 茂樹・山之内 博・嶋田 裕之

朝長 正徳…………… 553(6)

光ファイバー圧測定装置を用いた

非侵襲的 Pressure Volume

Index 測定を試み一重症頭部

外傷患者の検索から一

和智 明彦・Anthony Marmarou

佐藤 潔…………… 561(6)

血液透析中の頭蓋内圧の上昇一聴

神経腫瘍例における髄液圧持

続測定の一例一

黒川 泰任・鈴木 進・端 和夫

上出 廷治・松村 茂樹・川原 孝久

山地 泉・氏家 良人・金子 正光… 569(6)

抗 CD3 抗体を用いて誘導した

Lymphokine Activated

Killer (LAK) 細胞の抗腫瘍

効果ならびにリンパ球表面マ

ーカーの検討

菊池 哲郎・坂井 春男・中村 紀夫

渡辺美智子・大野 典也…………… 575(6)

脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血

の MRI

山上 達人・東 健一郎・田代 弦

橋本 研二・南川 順・秋山 義典

橋本 信夫・菊池 晴彦…………… 583(6)

椎骨動脈血流の自己調節性および

神経性調節に関する臨床的検

討

岡田 芳和・島 健・西田 正博

山田 徹・山根 冠児・福井 哲郎

吉田 哲…………… 591(6)

顔面痙攣の臨床神経生理学的研究

一顔面神経刺激による誘発さ

れる異常筋電位について一

斎藤伸二郎・板垣 晋一・中井 昂… 621(7)

晩発性放射線腰仙部神経叢障害の

1例

沼田久美子・伊藤 道子・内山真一郎

小林 逸郎・竹宮 敏子・丸山 勝… 629(7)

ミネラル偏食によるマグネシウム

および亜鉛の生体内分布の類

似性について

安井 昌之・八瀬 善郎・清水 映二

大田喜一郎…………… 635(7)

局所脳虚血後の頭蓋内圧亢進に伴

う硬膜外圧脈圧変化……………間瀬 光人… 643(7)

第Ⅶ, 第Ⅷ脳神経麻痺を呈した梅

- 毒性髄膜炎の一例
小町 裕志・池田 正行・浅野 佳徳
塚越 廣…………… 651(7)
- 前脈絡叢動脈領域に梗塞巣を認めた内頸動脈血栓症の2例
上田 幹也・森永 一生・松本 行弘
大宮 信行・三上 淳一・佐藤 宏之
井上 慶俊・大川原修二…………… 655(7)
- 頭蓋内圧-容積関係の解析におけるPVIの意義—mannitol投与効果の検討—
和智 明彦・佐藤 潔・稲尾 意秀
Angelo L Maset・Anthony Marmarou…………… 661(7)
- 実験的脳血管攣縮における塩酸Dilazepの効果—血管写および脳血流量からの検討—
山川 健太・佐々木富男・齋藤 勇
高倉 公朋…………… 669(7)
- 中枢神経系内上皮性嚢腫の免疫組織学的検討—その特徴あるcytokeratin発現について—
上松 右二・駒井 則彦・平野 朝雄
R. R. Corona-Rojas
Josefina F. Llana…………… 675(7)
- 心房性ナトリウム利尿ペプチドの頭蓋内圧に対する効果—先天性水頭症ラットによる検討—
橋本 研二・菊池 晴彦・石川 正恒
横井 克彦・木村美恵子・糸川 嘉則… 683(7)
- Leukoencephalopathyを伴い皮質下出血を繰り返したCerebral amyloid angiopathyの一例
中尾 直之・大岩 美嗣・森脇 宏… 689(7)
- 定位的吸引排膿術が奏功した視床部脳膿瘍の1例
頼高 朝子・杉浦 和朗・平松 まき
馬場 元毅…………… 749(8)
- 前側頭葉切除術の前後におけるDichotic Listening Testの変化
千本木みどり・船越 昭宏・渡辺 裕貴
三原 忠紘・井上 有史・清野 昌一… 755(8)
- 痙性両麻痺児の視覚認知障害とその病巣について
小枝 達也・渡辺 直美・木村 美樹
西 範子・竹下 研三…………… 759(8)
- 前頭葉機能の加齢変化—新修正Wisconsin Card Sorting Testによる検討—
中山 温信・大澤美貴雄・丸山 勝一… 765(8)
- プロラクチン産生下垂体腺腫摘出後のプロラクチン分泌動態…横山 元晴… 773(8)
- 脳静脈洞・静脈血栓症における血栓の病態と脳静脈還流障害—脳静脈洞、静脈血栓症剖検例38例の検討—
関貫 聖二・George Cervós-Navarro・松本 圭蔵…………… 781(8)
- 砂ネズミ脳毛細血管内皮細胞に対する放射線照射の影響
森 修一・田中 隆一・皆河 崇志
恩田 清…………… 813(9)
- 前大脳動脈閉塞—27症例の臨床的検討—…中島 健二… 821(9)
- てんかん単剤治療者の脳波基礎活動の分析—薬剤と発作型について—
宮内 利郎・山口 哲顕・遠藤 桂子
萩元 浩・田中 謙吉・石井みゆき… 835(9)
- 回転ラットにおける同種副腎髄質移植後の回転行動の観察および組織化学的検討—特に移植後の行動的研究、移植部の蛍光組織化学的研究—
鳥越隆一郎・大鶴力津康・吉田 昌史
倉本 進賢・空閑 茂樹・岡田 和洋… 843(9)
- 無機ゲルマニウム(GeO₂)中毒による神経障害
飯島 睦・麦島 真理・竹内 恵
内山真一郎・小林 逸郎・丸山 勝一… 851(9)
- 慢性頸髄硬膜外血腫—MRIで診断された一症例の検討から—
今村 徹・圓谷 建治…………… 857(9)
- Miconazole投与にて軽快したカンジダ性髄膜炎の一例
福井 信介・田畑 均・林 弘幸
松島 善治…………… 863(9)
- 痙性斜頸を初発症状とする Dys-

- tonia musculorum deformans について
平 孝臣・Edward Hitchcock……………867(9)
- 精神分裂病様幻聴と特異な健忘・
書字障害を呈した左内包膝部
梗塞の1例
頼 嘉珀・岡田 靖・佐渡島省三
朔 義亮・桑原 康雄・藤島 正敏…873(9)
- 脊髄髄膜瘤に伴う水頭症の長期予
後
児島 範明・玉木 紀彦・松本 悟…879(9)
- 健常者の脳血流と脳容積一年齢分
布および男女差について一
駒谷 昭夫・山口 昂一・蝶 真弘…889(9)
- 術前後に興味ある水・電解質異常
を呈した下垂体卒中の1例
森永 一生・井上 慶俊・上田 幹也
松本 行弘・大宮 信行・三上 淳一
佐藤 宏之・大川原修二……………907(10)
- 小脳の動静脈奇形—自験 14 例の
検討
安藤 隆・坂井 昇・山田 弘
荒木 有三・今尾 幸則・出口 一樹
西村 康明・船越 孝・高田 光昭…913(10)
- ミオパチーを伴った先端巨大症の
2例
阿部 雅光・田淵 和雄・藤井 清孝
小田健一郎・石本 進士……………923(10)
- ラット脳における血管老化に関す
る研究—すべての脳血管は同
時に老化するか—
正島ひろみ・間藤 方雄……………929(10)
- 培養グリア細胞に発現される受容
体の解析
新田 泰三・八木田秀雄・奥村 康
佐藤 潔……………945(10)
- 一過性虚血後の脳血流と脳浮腫の
変化—虚血後低灌流発生の閾
値について
池田 順一・平川 公義・Thaddeus
Nowak Jr Igor Klatzo……………951(10)
- 淡蒼球に Bielschowsky body を
もつ Double athetosis の一
剖検例……………安部 博子・柳下 三郎…959(10)
- ヒト脳腫瘍および胎児脳における
glutathione S-transferase
placental form (GST- π) の
発現に関する免疫組織学的研
究
中村 光利・角田 茂・渡部 安晴
下村 隆英・榊 寿右・小西 登
日浅 義雄……………965(10)
- てんかん準備性および痙攣発現機
序における興奮性アミノ酸の
関与—脳内および髄液内変動
からみた検討—
中瀬 裕之・多田 隆興・江口 隆彦
平林 秀裕・榊 寿右・榎 泰義…971(10)
- 虚血中脳内遊離脂肪酸増加の部位
別差異および phospholipase
の作用……………梅村 淳…979(10)
- 脳静脈洞血栓症で発症した急性白
血病の1剖検例
……………高松 和弘・滝沢 貴昭…987(10)
- 顔面痙攣、三叉神経痛に対する神
経血管減圧術中の聴性脳幹反
応 (ABR) monitoring: 400
例の検討
柿沢 敏之・清水 庸夫・福島 孝徳…991(10)
- ラマン分光法によるラットの脳水
分含量の解析……………田波 公一…999(10)
- のう胞を形成した転移性頭蓋内無
色素性黒色腫の1例—CT お
よび、MRI 所見についての
検討
高橋 功・杉本 信志・布村 充
高橋 明弘・会田 敏光・加藤 功
阿部 弘・小島 英明・井上 和秋…1031(11)
- パーキンソン病モデルマウスに対
するガングリオンド投与によ
るドーパミン系の回復—黒質
線条体系および中脳辺縁系に
対する影響と年齢要因—
伊達 勲・浅利 正二・西本 詮
David L. Felten……………1035(11)
- Germinoma、頭蓋内悪性リンパ腫
および髄芽腫における放射線
治療の縮小効果の検討
大野喜久郎・鈴木 龍太・正岡 博幸
富田 修一・新井 俊成・前原 健寿

斎藤 淳・平川 公義……………1041(11)	
新生児・乳児の水頭症のシャント	
成績—シャント閉塞, 感染,	
予後などについて	
林 隆士・橋本 武夫・福田 清一	
姉川 繁敬・鳥越隆一郎……………1049(11)	
大動脈縮窄症と破裂脳動脈瘤の合	
併—1例報告と文献的考察—	
吉岡 進・甲斐 豊・植村正三郎	
生塩 之敬……………1055(11)	
精神分裂病様症状を呈した Becker	
型筋ジストロフィーの一例	
阿部 道郎・荒井 稔・前原 勝矢	
有川 恵理・荒畑 喜一……………1061(11)	
Lobotomy 後に発生した glioma	
の1剖検例	
小柏 元英・村岡 勲・中野 浩武	
上杉 秀二・大熊 輝雄……………1067(11)	
特異な病態を呈する複合型瘻性対	
麻痺の一剖検例—筋萎縮, 知	
覚障害, 痴呆, 錐体外路症状	
を合併する一群について—	
岩淵 潔・柳下 三郎・天野 直二	
横井 晋・本田英比古・田辺 辰二	
木下 潤・小阪 憲司……………1075(11)	
脳腫瘍例における, 手術・放射線	
化学療法後の正常脳組織の循	
環代謝の変動—ポジトロン	
CT による検討—	
戸村 則昭・加藤 敏郎・小川 敏英	
菅野 巖・穴戸 文男・犬上 篤	
藤田 英明・日向野修一・村上松太郎	
上村 和夫・須田 良孝・峯浦 一喜	
古和田正悦……………1085(11)	
二卵性双生児に発症したモヤモヤ	
病	
浅見 尚規・宮原 郷士・上田 孝	
脇坂信一郎・木下 和夫……………1093(11)	
スキューバダイビング後に発症	
した barotraumatic cerebral	
air embolism の一例	
中尾 直之・森脇 宏・大岩 美嗣…1097(11)	
HLA と連鎖している遺伝性脊髄	
小脳変性症の1家系—臨床像	
の検討—	

佐々本秀直・浜田 毅・脇坂 明美	
田代 邦雄……………1103(11)	
新生児・乳児の水頭症のシャント	
成績—シャント機能過剰に基	
づく合併症—	
林 隆士・橋本 武夫・福田 清一…1167(12)	
副腎髄質細胞線条体内移植による	
宿主内因性ドーパミン系の回	
復—ドナー側の年齢要因につ	
いて—	
伊達 勲・浅利 正二・西本 詮	
David L. Felten ……1173(12)	
総頸動脈ドプラ測定と, PET 測	
定による脳血流量との比較検	
討	
戸村 則昭・犬上 篤・日向野修一	
上村 和夫……………1179(12)	
上矢状洞および皮質静脈閉塞時の	
脳表血管の反応態度に関する	
研究	
辻本正三郎・榊 寿右・森本 哲也…1185(12)	
多発性硬化症における視神経病変	
の磁気共鳴画像	
小島 重幸・平山 恵造・柿栖 米次	
安達恵美子……………1191(12)	

〔書 評〕

「脳卒中 患者と家族の手引 Stroke.	
A Guide for Patient and	
Family」Janice Frye-Pierson,	
James F. Toole 編著, 藤島正	
敏, 長尾哲彦訳……………亀山 正邦…53(1)	
「病理学第4版」影山圭三編集,	
久田太郎・影山圭三・片山	
勲・三方淳男・渡辺 裕・渡	
辺陽之輔・山村武夫執筆…………長村 義之…54(1)	
「脳脊髄 MRI 診断」小西淳二・	
安里令人監修, 京都大学 MRI	
グループ編集……………高倉 公朋…55(1)	
「視覚誘発電位—その正常波形と	
臨床応用」黒岩義之, G. G.	
Celesia 著……………江部 充…158(2)	
「脳卒中 患者と家族の手引 Stroke.	
—A Guide for Patient and	
Family」Janice Frye-Pierson,	

- James F. Toole 編著, 藤島正敏・長尾哲彦訳……………横山 巖… 159(2)
- 「The Motor Cortex」Hiroshi Asanuma 著……………本郷 利憲… 160(2)
- 「脳卒中リハビリテーションへのチームアプローチ法」THE STROKE PATIENT: A Team Approach THIRD EDITION/Margaret Johnstone 著……………江藤 文夫… 310(3)
- 「今日の外来診療」上林茂暢・三浦聡雄・高見茂人・宮崎 康松山公彦・川上 武編集……………箕輪 良行… 311(3)
- 「新生理学大系全23巻 第9巻 感覚の生理学」田崎京二・小川哲朗編集……………丹治 順… 312(3)
- 「今日の外来診療」上林茂暢・三浦聡雄・高見茂人・宮崎 康松山公彦・川上武編集……………福井 次矢… 413(4)
- 「疾患別在院日数データブック」病院医療評価研究会(代表大道 久)編集……………古川 哲二… 414(4)
- 「異常値の出るメカニズム第2版」河合 忠・玄番昭夫・屋形稔編集……………柏崎 禎夫… 598(6)
- 「今日の外来診療」上林茂暢・三浦聡雄・高見茂人・宮崎 康松山公彦・川上 武編集……………大月 篤夫… 599(6)
- 「神経因性膀胱の診断と治療第2版」服部孝道・安田耕作著……………重松 俊… 688(7)
- 「疾患別在院日数データブック」病院医療評価研究会(代表大道 久)編集……………仲村 英一… 693(7)
- 「今日の外来診療」上林茂暢・三浦聡雄・高見茂人・宮崎 康松山公彦・川上 武編集……………吉田 象二・諸橋 芳夫… 694(7)
- 「脊髄の外科」阿部 弘編集……………大谷 清… 695(7)
- 「脊髄のMRI 総合画像的アプローチ」玉木紀彦・中川 洋編集……………木下 和夫… 747(8)
- 「標準脳神経外科学第5版」竹内一夫監修, 矢田賢三編集, 木下和夫・佐藤 修・小柏元英・佐藤 修・他執筆……………生塩 之敬… 748(8)
- 「新 脳のレセプター」小川紀雄著……………金澤 一郎… 771(8)
- 「一筋縄ではいかなかった脳動脈瘤の手術」菊池晴彦監修, 中川 翼編集……………戸谷 重雄… 788(8)
- 「筋ジストロフィーはここまでの歩み」筋ジストロフィー症研究連絡協議会編集……………荒木 淑郎… 789(8)
- 「一筋縄ではいかなかった脳動脈瘤の手術」菊池晴彦監修, 中川 翼編集……………木下 和夫… 849(9)
- 「脊髄の外科」阿部 弘編集……………角家 暁… 894(9)
- 「症例から学ぶ和漢診療学」寺澤捷年著……………大澤 仲昭… 895(9)
- 「神経科学レビュー4」伊藤正男・檜林博太郎編集主幹……………眞野 行生… 944(10)
- 「入院患者の精神的ケア 全入院療のために」武市昌士編集……………高橋 三郎… 1006(10)
- 「新臨床X線診断学第2版」大澤忠編集, 大澤 忠・平敷淳子・古瀬 信・土井 修・竹川鉦一・平松慶博執筆……………林 邦昭… 1007(10)
- 「標準小児外科学第2版」鈴木宏志・横山稷太郎・岡田 正編集, 鈴木 宏志・他執筆……………秋山 洋… 1083(11)
- 「CT・MRI 診断のための断層解剖アトラス 頸部・胸部・腹部」Paul Gerhardt, Walter Frommhold 著, 平松京一・志賀逸夫・湯浅祐二訳……………鈴木 宗治… 1092(11)
- 「今日の小児診断指針第2版」前川喜平・白木和夫, 土屋 裕編集, 170 専門医分担執筆……………山下 文雄… 1113(11)
- 「脊髄のMRI 総合画像的アプローチ」玉木紀彦・中川 洋編集……………長島 親男… 1165(12)
- 「外科レジデントマニュアル」西尾剛毅編集, 西尾剛毅・高尾良彦・中村清吾・館 正弘・大多和孝博・木村一郎・庭野元孝・三枝弘志……………鈴木 篤… 1197(12)
- 「精神を病むということ」秋元波留夫・上田 敏著……………木村 敏… 1198(12)

〔症候学メモ〕

- (58) 静止時ミオクロームスと動作時
ミオクロームス……………平山 恵造…52(1)
- (59) アテトーゼかジストニーか…平山 恵造…276(3)
- (60) 線維束性攣縮は病的所見か…平山 恵造…359(4)
- (61) Dalrymple-Stellwag 徴候
(びっくり眼)……………平山 恵造…921(10)
- (62) 癌性ニューロパチーと三叉神
経……………平山 恵造…1066(11)
- (63) 病的反射とは?……………平山 恵造…1184(12)
- <海外文献抄録>……………大友 英一
100(1), 210(2), 314(3), 415(4), 504(5),
600(6), 696(7), 790(8), 896(9) 1008(10),
1114(11) 1200(12)
- <お知らせ>
- 第25回日本パラプレジア医学会……………15(1)
- 第27回日本リハビリテーション
医学会学術集会……………85(1)
- 第86回日本精神神経学会総会……………94(1)
- 第24回日本てんかん学会……………119(2)
- 第25回脳のシンポジウム……………151(2)
- 第3回脳死・脳蘇生研究会……………173(2)
- 第7回日本二分脊椎研究会……………201(2)
- 第3回「脳と免疫」研究会……………208(2)
- 水頭症国際シンポジウム……………229(3)
- 第13回ペンフィールド記念懇話
会……………260(3)
- 琵琶湖脳腫瘍病理シンポジウム……………275(3)
- XIth International Congress of
Neuropathology……………289(3)
- 第20回日本脳波・筋電図学会……………296(3)
- Satellite Symposium to the CINP
Meetings “NMDA Related
Agents: Biochemistry,
Pharmacology and Behavior”……………302(3)
- 第6回平野朝雄教授神経病理セミ
ナー……………343(4)
- 第2回平野朝雄教授電顕研究会……………376(4)
- International Symposium on
Flow Cytometry and Image
Analysis for Clinical Ap-
plications……………390(4)
- 第5回国際小児神経学会議・第3
回アジア大洋州小児神経学会

- 議・合同会議……………412(4)
- 第8回神経内科治療研究会学術集
会……………412(4)
- 第17回国際神経精神薬理学会
(CINP Meetings)(2)……………434(5)
- 第10回西日本精神神経学会……………448(5)
- 第5回精神研国際シンポジウム
FRONTIERS OF ALZHEI-
MER RESEARCH「アルツ
ハイマー病研究の最前線」……………488(5)
- 第14回日本神経心理学学会……………506(5)
- 間脳下垂体腫瘍研究会発足の告知
らせ……………526(6)
- 第17回金沢医科大学神経科学セ
ミナー……………559(6)
- 第6回電気刺激療法研究会……………568(6)
- 第6回日本脳神経血管内手術研究
会……………627(7)
- 第17回国際神経精神薬理学会
(CINP Meetings) サテライ
トシンポジウム(3)……………633(7)
- 第29回日本定位脳手術研究会……………642(7)
- 第17回岡山大学脳研夏期セミナー……………668(7)
- 国際水頭症シンポジウム……………668(7)
- 1990 第20回新潟神経学夏期セミ
ナー……………674(7)
- シンポジウム精神分裂病一神経科
学との対話……………687(7)
- 第6回神経研国際シンポジウム
「ニューロン加齢の細胞病理
学」—ニューロンの発達と退
行……………717(8)
- 第5回神経組織の成長・再生・移
植研究会学術集会……………753(8)
- 第51回国際脳循環代謝シンポジ
ウム……………763(8)
- 第1回末梢神経研究会……………780(8)
- 第24回日本てんかん学会……………780(8)
- IX International Congress of
Electromyography and Cli-
nical Neurophysiology.
Jerusalem, Israel, 2-6 June,
1991……………819(9)
- ヒューマン・フロンティア・サイ
エンス・プログラム (HFSP)

1990 年度募集	856(9)	第5回微小脳神経外科解剖セミ ナー.....	1101(11)
第13回神経研シンポジウム.....	871(9)	第17回性格・行動と脳波研究会.....	1153(12)
第20回日本神経放射線研究会.....	893(9)	<文献の書き方>—御投稿に際し てのお願い.....	103(1)
国際水頭症シンポジウム.....	927(10)	御投稿に際してのお願い...78(1), 143(2), 237(3), 414(4), 496(5), 552(6), 654(7)	
第6回日本脊髄外科研究会.....	957(10)	「症例」欄新設のお知らせ.....	1054(11), 1190(12)
第4回老年脳神経外科研究会.....	970(10)	「引用」についての豆知識.....	136
第14回脳神経CT研究会.....	986(10)		
三菱化成生命科学研究所シンポジ ウム.....	998(10)		
第11回日本脳神経外科学会コン グレス.....	1101(11)		